

6月定例市議会

6月定例市議会は、6月7日から21日までの15日間の会期で開かれました。

この議会では、報告3件、承認4件、議案8件、意見1件を審査し、いずれも原案どおり可決、承認、推薦に同意しました。

また、このほかに請願9件、陳情1件を審査しました。

◎主な議案

●平成21年度総社市一般会計補正予算(第6号)に係る専決処分承認を求めること

市債の確定、旧総社学園

用地売却収入の増額、子育て応援特別手当の執行停止による減額が主なもので、今回7300万円を減額し、予算総額は248億8270万円。

●総社市廃棄物の減量及び適正処理等に関する条例の一部改正

ごみ袋料金の値下げに伴う改正で、指定ごみ袋が今年の10月から従来の45ℓ1枚50円を25円に、30ℓ1枚30円を15円に、20ℓ1枚20円を10円にそれぞれ半額値下げしようとするもの。

●総社市小児医療費給付条例の一部改正

従来、小学6年生まで通

議員表彰

全国市議会議長会及び中国市議会議長会から表彰状が贈られ、6月21日に伝達式を行いました。

受賞内容及び受賞者は次のとおり。

●全国市議会議長会表彰
普通表彰(在職15年以上)
中村 吉男・荒木 勝美

●中国市議会議長会表彰
特別表彰(在職20年以上)
西森 頼夫・萱原 潤

特別表彰(在職16年以上)

中村 吉男・渡邊 繁雄

荒木 勝美

特別表彰(在職12年以上)

大熊 公平・松浦 政利

笠原 武士・加藤 保博

普通表彰(在職8年以上)

名木田正昭・多田 英章

片岡 茂夫・村木 理英

津神謙太郎

院、入院費を無料化しているものを、入院費に限り医療費給付対象年齢を満15歳(中学3年生)までに拡大し、中学3年生までを無料化しようとするもの。

●平成22年度総社市一般会計補正予算(第1号)

今回1300万円追加し、予算総額は232億4300万円になりました。

主なものは、市内在住の外国人の日本語能力取得の支援をする日本語教室開催経費、テレビ難視聴地域解消のため清音古地区への共聴アンテナのデジタル改修費助成、デマンド型乗合タクシー導入に向けた調査検討経費、総社観光プロジェクト提案事業実施経費などです。

◎人事案件

人権擁護委員の任期満了に伴い、引き続き次の方を推薦することに同意しました。

任期は平成22年10月1日から3年間。

入江 浩子(日羽)

◎請願・陳情の審査結果
趣旨採択としたもの

◇公共下水道への早期接続

継続審査としたもの

◇子どもの医療費を助成する制度創設を国に求める請願

◇働く者の低賃金と雇用破壊が深刻な経済不況を招いていることに鑑み、内需と消費拡大の妨げとなつている労働者派遣法の抜本改正を求める請願

◇公契約分野に従事する労働者の賃金・労働条件を保障する適切な条件設定が行われるよう措置することを求める請願

◇後期高齢者医療制度の廃止と高齢者・国民が望む医療制度に関する請願書
不採択としたもの

◇EPA・FTA推進路線の見直しを求める請願
◇備蓄米買い入れと米価の回復・安定を求める請願
◇75歳以上の高齢者の医療費無料化を国に求める請願書

◇2010年度の年金引き上げ等に関する請願書

◇2010年度の年金確保に関する請願

編集後記

8月は、稲穂の成長が大切な時期であり、穂月(ほづき)と言います。それが変化して葉っぱも美しい月、「葉月」(はづき)となつたと言われています。

市内の広葉樹も大変美しくなり、特産品の桃、マスカットも、最盛期。また、きびみどりで作ったお菓子の販売が今秋まで期間限定で山陽自動車道吉備サービスエリアで始まりました。シヨコラクランチ、ムーンケーキ、芋あんのおもちの三点です。

「暑い」「だるい」「食欲がない」「こんなときこそ、食べて乗り切るのが夏バテ必勝法です。季節柄ご自愛ください。(村木)

◆編集委員会のメンバーは次のとおりです。

委員長 加藤 保博
副委員長 根馬 和子
委員 小西 義巳
委員 津神謙太郎
委員 村木 理英